

始まりの日

4月7日（金）、令和5年度の着任式・始業式と、入学式を行いました。

強い風とあやしい雲行きの中でしたが、子どもたちは元気に登校してきました。屋外の各学年所定の場所で、新学年の名簿を配りました。校庭で新クラスごとに整列できたところに、雨が降り始めてしまいました。用意してきた傘をさしている人もいました。

結構降っていたので、急きょ校舎の中に入ることにしました。あわただしい変更でしたが、子どもたちは順序良く各教室に入っていました。

テレビ放送で、今年度着任の教職員を紹介しました。

続いて始業式では、学校の教職員の紹介と、学校教育目標

たのしい わたしの学校

と三つの約束

しっかりあいさつ

いじめはしない させない ゆるさない（人と言葉を大切に）

自分から

について話しました。

6年生代表の「新学期の抱負」では、150周年に向けた意欲についても話していました。

テレビ画面越しなので各学年の子どもたちの顔は見えませんが、きっと希望に満ちた表情で今年度のスタートをきったことと思います。

入学式でも、学校教育目標と三つの約束について話しました。1年生たちは良い姿勢で、また落ち着いたしっかりした態度で、話を聞いていました。

「自分から」について話をするとき

「みなさんには、ゾウさんになってもらいたいと思います」と言ったら、1年生たちは「？」きょとんとした顔をしていました。

「朝、自分から『起きるゾウ』と起きられましたか？『ご飯食べるゾウ』と自分から食べましたか？『したくするゾウ』『学校行くゾウ』『勉強するゾウ』と自分からできますか？『朝起きなサイ』『ご飯食べなサイ』『したくしなサイ』『学校行きなサイ』『勉強しなサイ』と、サイさんにはならないでほしいです」

1年生たちは、ああ～そういうことか、という顔でニコニコとうなずいていました。

令和5年度の登校初日、良い天気とは言えませんでした。それにかかわらず、子どもたちの意欲に満ちた良い始まりの日になったと思います。今年度も、学校にご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

